

令和5年度

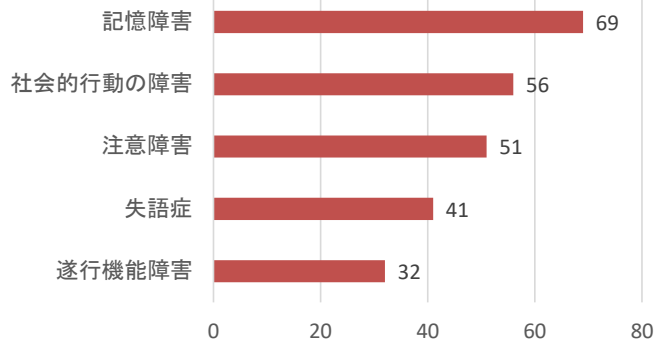
令和5年度の相談より

資料4-2-2

高次脳機能障害者の新規相談者の属性

* 令和5年度の259件の新規相談のうち高次脳機能障害(推測を含む。)ケースは208件

○訴えを聞き取れた高次脳機能障害(1件につき複数回答あり)



○性別

男性	125
女性	59
不明・匿名	24
計	208

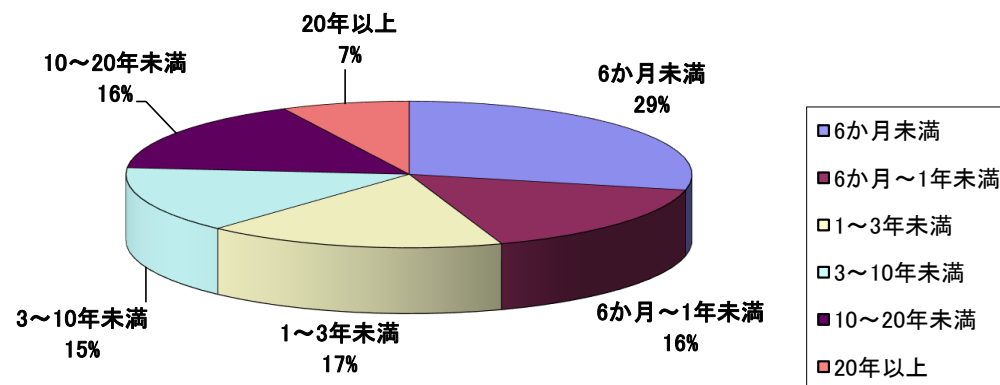
○現在の居住場所

在宅	144
病院	34
施設	11
不明・匿名	19
計	208

年齢と障害の原因

	脳血管障害	脳外傷	脳炎	脳腫瘍	低酸素脳症	不明	計	割合
10歳未満	0	2	0	0	0	4	6	2.9
10代	0	0	3	0	0	3	6	2.9
20代	3	7	0	2	0	1	13	6.3
30代	2	4	1	0	2	3	12	5.8
40代	14	7	1	0	1	5	28	13.5
50代	22	5	2	1	0	5	35	16.8
60代	14	5	0	1	0	3	23	11.1
70歳以上	17	5	1	1	0	1	25	12.0
不明	16	5	1	2	0	36	60	28.8
計	88	40	9	7	3	61	208	100.0
割合	42.3	19.2	4.3	3.4	1.4	29.3	100.0	

発症からの期間



* 発症からの期間が聞き取れたのは208名中123名
 * 最短の相談=発症後1か月 最長=発症後70年